



信頼・団結・前進

=新たな時代にさらなる挑戦=

くまもと

発行 九州旅客鉄道労働組合
熊本地方本部

熊本市中央区南熊本3丁目14番1号
電話 NTT 096-373-8911
JR 094-2345

発行責任者 濱田 享二
編集責任者 瀬戸口 貴史
教育広報部

2019年春ダイヤ一部変更等で会社提案

下期効率化と一部列車の時刻修正など

課題把握と解明要求にむけて取組中

12月13日、会社は2019年春ダイヤ一部変更及び2018年度下期効率化施策等について、各組合に提案しました。熊本地本においても同日に支社から提案を受けましたが、同17日の第1回業務担当者会議で各分会に内容を周知するとともに、課題の把握と解明要求のとりまとめにむけて取り組んでいるところです。

支社からの提案内容によると、今回の施策は「より効率的な業務運営を行うために実施する」としてありますが、併せて一部の列車で時刻修正等も行う模様です。

熊本地本に係る施策としては、営業関係で九州新幹線駅ホームに係る業務の見直し、ルートセ

ルスの(旅行)の見直し、運輸関係で乗務員運用の持ち替え等、車両の転配属及び配置両数の増減、一部列車の時刻修正、波動・指導体制の見直し、教育・訓練等計画などの実施が明らかになりました。

また、本部が提案を受

主な提案内容 (地本関係分のみ掲載)

- <営業関係業務の効率化>
 - 九州新幹線駅ホームに係る業務の見直し (新水俣駅)
 - ルートセールスの見直し (熊本駅)
- <運輸関係業務の効率化>
 - 乗務員運用の持ち替え等 (熊本乗務セ)
 - 車両の転配属及び配置両数の増減 (熊本車両セ)
 - 一部列車の時刻修正等
 - 波動、指導体制の見直し (熊本乗務セ)
 - 教育・訓練等計画 (熊本乗務セ)
- <電気関係業務体制の見直し>
 - 老朽取替工事の増加に伴う体制見直し (熊本新幹線工務所)
- <その他>
 - 軌間可変電車の走行試験等 (熊本総合車両所)

ダイヤの一部修正実施期日
2019年3月16日 (土) 予定



キハ31形は6両すべてが保留車に

けた新幹線関連で電気関係の老朽取替工事の増加に伴う体制見直し、軌間可変電車の走行試験等に伴う解明要求の配置などが提示されています。

熊本空港アクセス改善

知事が豊肥本線案に言及

12月5日、熊本県の蒲島郁夫知事が県議会一般質問に対する答弁で熊本空港アクセス改善の豊肥本線案について「速達性や大量輸送性に優れ、事業費を相対的に低く抑えることができ、早期に実現する可能性が高い」と言及し、今後の行方が注目されています。

具体的には、熊本県が建設主体の第三セクターを立ち上げ高架や駅舎を整備して、運行はJR九州に委託することを想定。豊肥本線の三里木駅から熊本空港まで約6kmに鉄道を延伸したうえで、熊本県民総合運動公園及び熊本空港に駅を新設する計画のようです。

今後、県が国やJR九州との協議を本格化する見込みですが、熊本地本は事業者への負担の押し付けがないよう、議論の推移を見守ってまいります。

大阪北部地震・西日本豪雨救援カンパ

合計 217,868 円

全額が中央本部を通じて、被災された方の支援に役立てられます。

組合員の皆様のご協力に感謝申し上げます!

熊本地本では、組合員の不安の払拭に努めるとともに、課題等を解決するために解明要求を行っています。